

活動報告

・新嘗(感謝)祭・御手洗(水)神社
 ・津毛利神社 歴史セミナー

11月23日に「新嘗(感謝)祭」が 自治会長・三役参席 で行われました。

今年は天気に恵まれ、自治会長・自治会三役の参席で行われました。

新嘗(感謝)祭は今年の五穀豊穡に感謝するお祭りです。神社の三大お祭りの一つで新嘗(感謝)祭を通じて、日頃の地域の繁栄を祈願、感謝申し上げます。



【御手洗(水)神社参列】

「御手洗(水)神社例祭」が行われました。

今年は本郷町で草刈り・清掃をしていただき御手洗(水)神社の例祭を無事終わることができました。

神社にある池の歴史は古く近くに水が湧いていたようです。

今年は池に「菖蒲10株」、池の斜面には「しゃが」、「蘭」を植えました。来年は楽しみです。



除災招福
 当神社は地域の皆様に巡りくる「災い」を取り除き、安全、安心した暮らし、そして「福」を招き入れ、豊かな充実した日々を送れます様
 神事を通じて祈願しております。

式内 津毛利神社 宮司

第2回 11月23日午前10時40分～ 「津毛利神社 歴史セミナー」が開催されました。

2回目になる今回は浜松市文化財課の学芸員であります太田好治氏より、津毛利神社及び周辺の奈良時代よりの歴史をお話いただきました。

それによりますと、奈良時代の東海道は頭陀寺の当りを通っていたようで、津毛利神社を含めて地域の中心として繁栄していたようです。

「川匂(かわわ)の荘」として東隣の「池田の荘」、との係争やそのころの津毛利神社は46ヶ所明神(46村)と言い、多くの地域の氏神様でした。

鎌倉時代の2代将軍は「池田の荘」で生まれたこと、津毛利神社が天竜川の水運のにかかわっていたことなどお話があり、又とない大変有意義な時間を過ごしました。

ぜひセミナーに参加下さい。普段聞けないコアな地域の歴史がわかり面白くなりますよ。



- 日頃より、津毛利神社の活動・運営に対しご支援・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。
- 津毛利神社の活動(運営)は初穂料により行われています。引続きのご支援・ご協力をお願い致します。

<お正月の予告>

初詣お越し下さい。

来年も1月1日午前12:00よりお神酒・甘酒を用意してお待ちしております。

下記期間は社務所前の広場を駐車場に開放します車でお越し下さい。

- 1月1日午後1時～午後5時
- 1月2日午前9時～午後5時
- 1月3日午前9時～午後5時



<<今後の祭事予定>>

- ・大祓式 12月31日
- ・歳旦祭 1月1日
- ・焼納祭 1月21日

氏子総代